

## 省エネ・子育てパッケージ住宅『T』(Tokyo) シリーズを発売

—東京都の「環境性能向上支援事業」<sup>\*1</sup>を活用し、脱炭素社会への貢献を目指す—

- 独自の屋根システム「e-Hat」をさらに大型化し、太陽光発電の搭載容量を約3割<sup>\*2</sup>アップ
- 大きな軒下スペースを活用し、親子で楽しむ豊かな住空間を提供
- 独自のIoT防犯システム「セキユナビ<sup>\*3</sup>」を強化、防犯と家事の両面で子育てを支援

2023年11月1日

東京セキスイハイム株式会社

東京セキスイハイム株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：吉田匡秀）は、首都圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、山梨県、一部離島地域を除く）において、環境貢献技術の早期普及拡大を推進し、子育てを後押しする戸建住宅の新パッケージ『T』シリーズ<sup>\*4</sup>を11月2日から発売します。

2025年度に「新築住宅等への太陽光発電設備の設置、断熱・省エネ性能の確保等を義務付ける制度」が東京都で創設を予定しており、脱炭素社会の実現に向けた取り組みが加速しています。また、次元の異なる少子化対策実現のための「こども未来戦略方針」が今年6月に策定されるなど、少子化についても喫緊の課題となっています。

『T』シリーズは、省エネを推進する商品開発を東京都が助成する「環境性能向上支援事業」<sup>\*1</sup>を活用し、積水化学工業株式会社 住宅カンパニー（プレジデント：神吉利幸）と共同開発。大容量の太陽光発電システム（以下PV）と大容量蓄電池、HEMS「スマートハイムナビ」を標準搭載した省エネ仕様と、防犯対策や毎日の家事をラクにするメニューをパッケージ化することで、環境課題と子育て支援の両面から貢献し、豊かな暮らしとサステナブルな社会の実現を目指します。

### 『T』シリーズの特長

#### 1. 独自の屋根システム「e-Hat」をさらに大型化し、太陽光発電の搭載容量を約3割<sup>\*2</sup>アップ

軽量で耐久性に優れたステンレス折版と大容量PVを組み合わせた独自のフラット屋根システム「e-Hat（イーハット）」に、新開発の長い屋根庇（ロング庇）を取り入れ屋根面積を拡大。同じ建物規模でPV容量が約3割<sup>\*2</sup>アップし、敷地面積が十分に取れない場合でもPVの大容量化を実現します。また、HEMSによる電力制御効率化で「電力をへらす（H）」、大容量PVで「電力をつくる（T）」、大容量蓄電池で「電力をためる（T）」機能を標準装備。東京都が推進する「HTT」をハイレベルで具現化し、脱炭素社会の実現に貢献します。

#### 2. 大きな軒下スペースを活用し、親子で楽しむ豊かな住空間を提供

新開発のロング庇は、夏場の室内への直射日光を遮るとともに、室内と屋外が連続した開放的な広い軒下スペースを創出。ベランピングや親子での「そと遊び」など、様々な用途でプライベート時間を快適に過ごすことができます。自然を感じながら家族で過ごす時間はお子様へ良い影響を与え、豊かな暮らしを実現します。

#### 3. 独自のIoT防犯システム「セキユナビ<sup>\*3</sup>」を強化、防犯と家事の両面で子育てを支援

HEMSとインターフォン、窓センサー等を連携し、住居への侵入防止対策を行う独自のIoT防犯システム「セキユナビ<sup>\*3</sup>」を採用。新たに電動シャッター<sup>\*5</sup>の開閉操作も外出先からスマートフォン<sup>\*6</sup>で可能とするほか、家電との連携により毎日の家事をラクにするなど、防犯と家事の両面から子育て世帯の充実した日常生活を支援します。

## 『T』シリーズ発売の背景

セキスイハイムグループでは、2012年に初めて蓄電池搭載住宅を販売開始。その後2020年には、大容量PVと大容量蓄電池を搭載し「できるだけ電気を買わない、地球環境に優しい暮らし」を実現するエネルギー自給自足型住宅<sup>\*7</sup>『GREENMODEL』を発売。その累積引渡実績は4,110棟<sup>\*8</sup>となるなど、かねてより脱炭素社会の実現に貢献してきました。

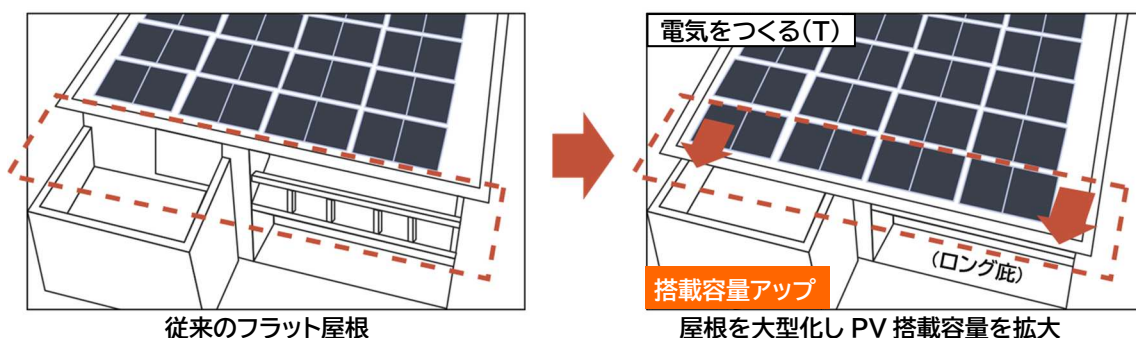
一方、東京都では「2030年までに温室効果ガス排出量を2000年比で50%削減する」カーボンハーフ<sup>\*9</sup>を実現し中長期的なエネルギーの安定確保につなげるために、HTT（電力をHへらす・Tつくる・Tためる）をキーワードとした取り組みを推進。環境性能の高い住宅規格の開発及び改良等に必要経費の一部を助成する「環境性能向上支援事業」<sup>\*1</sup>を実施しています。

当社はこの東京都の取り組みに賛同し、開発部門である積水化学工業住宅カンパニーと共同で、HTTをさらに推し進める環境技術と、楽しく安心して子育てができる仕様をパッケージ化した商品『T』シリーズを企画開発。フラット屋根系の戸建住宅全商品に展開します。地球環境にやさしく、子育て支援にも寄与する住まいの提供を通じて、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

## 『T』シリーズの特長

### 1. 独自の屋根システム「e-Hat」をさらに大型化し、太陽光発電の搭載容量を約3割<sup>\*2</sup>アップ

「e-Hat」は、軽量で耐久性に優れたステンレス折版と大容量PVを組み合わせた独自のフラット屋根システムです。今回、新たに開発した長い屋根庇（ロング庇）を取り入れ屋根面積を拡大することで、モデルプラン（延床面積109.19㎡）でのPV搭載容量を6.66kWから8.48kWへと約3割<sup>\*2</sup>アップさせることに成功しました。



加えて、家庭内の電力を効率的にコントロールするHEMS「スマートハイムナビ」と、大容量蓄電池「e-PocketGREEN」を標準搭載。電力制御の効率化で「電力をへらす(H)」、大容量化したPVで「電力をつくる(T)」、大容量蓄電池でたっぷり「電力をためる(T)」優れた環境性能を実現します。また、電力会社から購入する電気を抑えることができるため、PV、蓄電池を設置しない電気ガス併用の一般住宅と比較して、年間光熱費は約26万円削減することが可能です<sup>\*10</sup>。自然エネルギーを活用し、環境貢献と経済性の両立を実現します。



電気をへらす(H)  
HEMS「スマートハイムナビ」



電気をためる(T)  
大容量蓄電池「e-PocketGREEN」

## 2. 大きな軒下スペースを活用し、親子で楽しむ豊かな住空間を提供

屋根の大型化によって生まれる広い軒下空間は、室内と屋外を緩やかにつなぐ「連続感」と「開放感」、直射日光を低減しつつ室内に風を取り入れるパッシブな「快適さ」を創出します。

雨に濡れにくい物干しスペースとして、お子様が自然と触れ合うことができる遊びのスペースとして、家族や仲間と食事を楽しむ交流のスペースとして、趣味の時間やリラックスタイムを過ごす癒しのスペースとして、プライバシーを確保しながらフレキシブルな使い方で暮らしを楽しむ豊かな住空間を提供します。



日差しが差し込むリラックススペース

親子でのベランピング

アウトドアリビングでの家族団らん

## 3. 独自のIoT防犯システム「セキュナビ<sup>※3</sup>」を強化、防犯と家事の両面で子育てを支援

HEMSとスマートフォンアプリ<sup>※6</sup>、インターフォン、窓センサー等を連携した独自のIoT防犯システム「セキュナビ<sup>※3</sup>」を採用。窓の施錠状態の見守りや玄関ドアの施解錠操作が外出先から行えるほか、新たに遠隔での電動シャッター<sup>※5</sup>の開閉操作も可能にしました。また、宅配BOX<sup>※11</sup>との連携で着荷通知を受け取ったり、エアコンや照明などもスマートフォン<sup>※6</sup>で操作が可能となるなど、先進の防犯技術により家族を守るとともに家事をラクにする機能で快適な日常を支援します。

<p><b>①外出中でも来客対応</b></p> <p>外出中の来客対応(居るふり)</p>	<p><b>②玄関ドア施錠見守り</b></p> <p>施錠忘れ 通知/施解錠操作</p>	<p><b>③窓の施錠見守り</b></p> <p>閉め忘れをスマホに通知</p> <p>外出時 → 閉め忘れ通知 外出中 → 解錠通知</p>
<p><b>④家族の帰宅を見守り<sup>※12</sup></b></p> <p>家族の帰宅をお知らせ</p>	<p><b>⑤宅配お知らせ<sup>※11</sup></b></p> <p>非対面での受け取り</p> <p>荷物の着荷、取り忘れを通知</p>	<p><b>⑥電動シャッター<sup>※5</sup></b></p> <p>閉め忘れ通知</p> <p>スマホで操作可能</p> <p><b>電動シャッターと新たに連携</b></p>

家族を守る独自のIoT防犯システム「セキュナビ<sup>※3</sup>」

## ■販売目標

販売目標：年間 500 棟





『T』シリーズ 代表外観イメージ

- ※1 東京都：環境性能向上支援事業 (<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2023/01/31/22.html>)
- ※2 モデルプラン（延床面積 109.19㎡）での比較。
- ※3 いわゆる「無締まり」を報知・連絡するための機器であり、盗難・犯罪防止機器、災害防止機器ではありません。
- ※4 商品名『T』シリーズは、東京都、東京セキスイハイムの頭文字を示しています。
- ※5 対象となるシャッターは、HALP サッシの電動シャッター（YKKAP 製）です。通風電動シャッターは対象外です。中継器の購入が必要です。遠隔操作、気象警報連動の自動操作にて、挟まれや閉め出しの恐れがあります。メーカーの取扱説明書の注意事項をよく理解いただいた上で使用ください。
- ※6 本機能を使用するためには、事前に専用のアプリのダウンロード及び設定が必要です。  
対応 OS：Android 10.0～、iOS13～（2023 年 10 月時点）
- ※7 すべての電力を賅えるわけではありません。電力会社から電力を購入する必要があります。
- ※8 2020 年下期以降の GREENMODEL シリーズの売上実績（2023 年 9 月末時点）。
- ※9 東京都環境局 ([https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/policy\\_others/zeroemission\\_tokyo/carbonhalf.html](https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/policy_others/zeroemission_tokyo/carbonhalf.html))
- ※10 [試算条件] 『T シリーズ』 UA 値 0.52、PV8.48kW、蓄電池 12kWh（グリーンモード）、空調：1 階 快適エアリー+2 階 エアコン、調理：IH ヒーター、給湯：エコキュート、電力契約：東京電力「スマートライフL」（2023 年 10 月時点）、太陽光買取価格：1～10 年目 16 円（2024 年想定）《一般住宅》空調：エアコン、調理：ガス、給湯：ガス（エコジョーズ）、UA 値 0.87、電力契約：東京電力「従量電灯 B」《共通》建築地：東京、延床面積：109.19㎡、再生可能エネルギー発電促進賦課金：1.40 円（2023 年度）、燃料調整：2023 年 8 月～10 月の平均。「電気・ガス価格激変緩和対策事業」による値引きは含みません。邸ごとの敷地条件、プラン、設備仕様、生活スタイル、今後の購入電気代単価の変動などにより変化します。
- ※11 対象はスマートハイムナビ対応の宅配ボックスです。また、センサー送信機の購入が必要です。
- ※12 あらかじめ分岐回路の事前の登録が必要です（最大 4 回路まで）。在宅を感知した後、通知は約 15 分程度かかります。ただし、インターネット環境の状況によりそれ以上遅延する場合があります。また、電気使用量が少ない場合には、お知らせされないことがあります。

#### 【東京セキスイハイム株式会社 会社概要】

- ◎設 立：1974 年 4 月 1 日
- ◎資 本 金：4 億円（積水化学工業株式会社 100%出資）
- ◎代 表 者：代表取締役社長 吉田匡秀（よしだまさひで）
- ◎売 上 高：630 億円（2023 年 3 月期決算）
- ◎従 業 員 数：992 名、グループ計 1,717 名（2023 年 4 月 1 日現在）
- ◎事 業 内 容：ユニット住宅「セキスイハイム」「ツーユーホーム」の販売・設計・施工管理  
宅地分譲等不動産取引
- ◎展 示 場：東京エリア 11 拠点 神奈川エリア 17 拠点 千葉エリア 14 拠点  
埼玉エリア 20 拠点 山梨エリア 4 拠点（2023 年 10 月 1 日現在）
- ◎グループ会社：東京セキスイファミエス株式会社、東京セキスイハイム施工株式会社
- ◎本 社 所 在 地：〒163-1034 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー34 階 N 棟

<この件に関するお問い合わせは下記までお願いします>

- 東京セキスイハイム株式会社 〒163-1034 東京都新宿区西新宿 3-7-1  
営業企画部 和智 TEL. 03-5320-8115
- 積水化学工業株式会社 〒105-8566 東京都港区虎ノ門 2-10-4 オークラプレステージタワー  
住宅カンパニー 経営戦略部 マーケティング部 森、太田 TEL. 03-6748-6408